

9 月 13 日 : モメンタムに欠け市場の上昇は鈍化すると予想される

VN 指数は直近三週間の高値まで上昇したが、アナリストは今後もこのトレンドが続くとは限らないと警告をしている。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.14% 上昇し 987.22 ポイントまで上昇した。

VN 指数は週間で 1.35% ほど上昇した。

投資家は VN 指数が 1000 ポイント付近の前回高値まで上昇することを期待しているが、アナリストはこのシナリオは実現しないだろうと警告している。

ベトナム株は米中貿易摩擦の軟化によって大きく上昇している世界の株式市場とは別の動きをしていると Nguyen Huu Binh 氏は語った。

先週の上昇を牽引したのは、個別企業のニュースと世界の中央銀行に合わせて経済を刺激するための SBV の利下げのニュースの 2 つであった。

先週は IT 企業、小売り、銀行などが大きく上昇した銘柄だった。

Binh 氏によると、中央銀行は景気刺激策を求めており、その一つが利下げでこれによって借り入れと消費を増やすことを期待しているとのことだった。

ベトナムの中央銀行は今年に入ってからドンが強くなっており、ベトナムの輸出に圧力を与えているため金融市場に介入することを決めた。

信用の引き締めと厳しい資本規制がベトナム株から魅力を失わせる 2 つの要因であると Binh 氏は語った。

近いうちに、いくつかの銀行は貸出上限の引き上げの許可がもらえとも予想される。

しかしながら、利下げの効果が出るまでには時間がかかるものなので、投資家は過度に興奮をせずに、落ち着くべきだと語った。

ベトナム株は今週も上昇が予想されるが、上昇は期待しているほどではなく、セクターごとにばらつきのある動きになるだろうと語った。また、利益確定圧力にも押されることになるかと付け加えた。

中央銀行の発表に続いて、銀行からの資金注入があるかもしれないと考えたために週末の投資家は過剰反応をしたとロンベト証券の Hoang Thach Lan 氏は語った。

利下げのニュースは銀行株には銀行株を上昇させるかもしれないが、その他のセクターにはさほどインパクトがないと語った。

しかし、市場の上昇は短期的なもので、世界市場からの悪いニュースがあれば上昇セッションは終わるだろうと同氏は警告した。

現在の最大の問題は流動性の問題であると Binh 氏は語る。もしも売買高が増えないのならば、投資家は資金を本格的に流入させていることにはならない。

先週のホーチミン取引所の平均の出来高は 1 億 1900 万株で 1.5%ほど上昇した。

利下げは先進国のように大きなインパクトを与えることはなかったと KB 証券の Tran Duc Anh 氏は語った。

Foreign capital returns

外国人は買い越し

外国資金は直近売り越しが続いていたので、第四四半期にはその資金が市場に戻ってくると予想される。

外国人投資家の 8 月の売り越しは 1.6 兆ドン（6870 億ドン）であった。今年に入ってから最も強い勢いであった。ETF からも資金が流出した。

8 か月間のこの動きにも関わらず、現地の投資家が相場が大きく下落することから救う動きになった。あるアナリストによると、ベトナムはすべてのアジア市場の中で外国人投資家の売りが最も少なかった。

Yuanta ベトナム証券の Matthew Smith 氏によると、世界の株式市場と経済がボラタイルでリスクなため、投資家は金、銀などの安全資金に資金を向かわせ、エマージング市場から資金が逃避することになった。

外国人投資家は利下げによって市場に戻ってくると予想されている。多くのファンドは多くの現金を保有しており、信頼のできる投資先が必要で、ベトナムは信頼できる投資先である。

加えて、外国人投資家の保有上限に焦点を当てた新しい指数の採用が、外国人投資家の銘柄選定に役立つだろうと付け加えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。